

挑戦 続行

市民の皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、市政各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

日本国内が歓喜に包まれた昨年のサッカーワールドカップでは、日本代表チームが優勝経験のある強豪国に歴史的勝利を収めました。国民の熱くも厳しい目がある中、果敢に相手に立ち向かう姿に私たちも勇気をいただきました。

さて、全国的に3年ぶりとなる行動制限のない年始を迎え、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらもウィズコロナで社会経済活動が行われています。本市においても市民生活を応援し、市内事業所の経済活動の活性化を図るべく、「市民生活応援商品券」の利用と「キャッシュレス地域活性化事業」について1月末を期限として実施して

いますので、ぜひ皆様も積極的なご利用よろしく願います。

昨年を振り返りますと、市政においては、持続可能な自治体運営のため、未来に向けた施策を重点的に推し進めてきた年でありました。

そうした中、令和5年2月には有和中学校新校舎が竣工し、4月には和歌山医療スポーツ専門学校が初島中学校跡地に開校、そして、指定管理者制度による有田市立病院が4月1日よりスタートします。地域医療充実のため、指定管理先の（公社）地域医療振興協会と共に安全・安心な医療提供を行い、令和8年開院を予定している新市立病院建設に向けても、取り組みを進めてまいります。

併せて有田圏域で安心して子どもを産み育てる環境整備として、閉所する糸我保育所跡地での民間による産科ク

リニック開院についても、

具体的な検討を始めているほか、誰もがスポーツに親しむことで、心身ともに豊かな生活を創出する場となる新都市公園の整備も予定どおり進捗しています。

まちづくりの大きな転換期にある本市において、本年も飛躍する未来への新たな挑戦について取り組みを進めていくとともに、基幹産業である農業や水産業にも引き続き注力し、2025年の大阪・関西万博に向け官民共同でいち早く立ち上げた「ALL ARID A協議会2025」による誘客促進への取り組みも加速化し、皆様と共に挑戦を続けてまいります。

また、ENEOS株式会社和歌山製油所の跡地活用については、昨年11月に和歌山製油所を持続可能な航空燃料の製造に関する事業化調査の対象製油所に決定する旨の発表をいただき、新た



有田市長 望月 良男

なエネルギー製造がこの有田の地で始まることに、大変嬉しく思うとともに大いに期待するところであります。市としても、今後も事業の実現に向けてあらゆる面で支援、協力していきます。

今年の干支は「卯」。卯年は新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。耳を立て、アンテナを高くし、常に進化を求め、新しいことに挑戦することで時代に即した持続可能なまちとなるよう市政運営を進めてまいりますので、市民の皆様にはより一層のご参画とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますことを心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

豊かな日常をめざして

あけましておめでとうございます。年頭にあたり、市議会を代表いたしまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆様方には、平素より市議会に対して格別のご理解とご協力を賜っておりまして、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年はロシアによるウクライナ侵攻に端を発する原油高など、世界経済の混乱により消費者物価が高騰し、国民生活に多大な影響を及ぼしました。また、新型コロナウイルス感染症対策は「Withコロナの新たな段階」へ移行しましたが、未だに収束が見通せない状況であります。さらに、北朝鮮のミサイル問題、多発する自然災害等、国民生活を脅かす事象が多様化しています。

有田市におきましては、少子高齢化

に伴う人口減少問題をはじめ、

新市立病院の建設などの課題が山積しておりますが、その中でも昨年発表されましたENEOS株式会社和歌山製油所の操業停止に対しては、多

くの市民から不安の声をいただいております。跡地利用については、先日ENEOSからSAFの製造拠点として活用するという案が発表されましたが、さらなる市民の雇用につながる事業を実施または誘致していただきたいと思っております。

市議会といたしましては、二元代表制の一翼としての責務を自覚し、市民の皆様方のご期待に沿えるべく執行機関と真摯に議論を重ね、諸課題の解決に向け全身全霊を傾注し、議員一丸となって誠心誠意頑張っております。

また、引き続き議会改革にも積極的



有田市議会議員 西口 正助

に取り組み、議会基本条例の制定をはじめとした様々な改革を進めてまいります。

市民の皆様方におかれましては、この一年が実り多き年でありますことをご祈念いたしますとともに、なお一層のご理解と更なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



新年のごあいさつを申し上げます

新しい年を迎え、議員一同力を合わせ、有田市の発展のために頑張っております。年頭にあたり、市民の皆様方より一層のご活躍とご多幸を心からお祈りいたします。（虚礼廃止につき、皆様方への年賀状は勝手ながら失礼させていただきます。）

- 議長 西口 正助
 - 副議長 岡田 行弘
 - 議員 中西 登志明
 - 上野山 善久
 - 成川 満
 - 小西 敬民
 - 上山 寿示
 - 池田 敦城
 - 児嶋 清秋
 - 中谷 桂三
 - 堀川 明三
 - 生駒 三雄
 - 福永 広次
 - 浜口 元司
- (議席番号順)